



まち協だより

平成29年 1月1日号
不破郡垂井町表佐 1723-1
表佐まちづくり協議会
(編集：広報部会)
Tel 0584-22-1011

「表佐のまちは自分たちの手で」

表佐まちづくり協議会 会長
桑原 良樹

明けましておめでとうございます。昨年は表佐まちづくり協議会の事業にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

まちづくり協議会は、地域の絆を深め、連携を強める地区内団体総意の組織です。活動はご承知の通り、多岐にわたる事業を通して世代間交流を進め、地域共生のまちづくりを目指します。これからの垂井町はもとより、表佐においても人口が減少し、高齢化がいつそう進み、身近な課題となって参ります。その意味でまちづくり協議会は、従来の公民館行事に加えて、少子高齢化や核家族化、環境や防災への対応、価値観の多様化に即応できる地域ふれあい事業や協働のまちづくり事業を推進してゆかねばなりません。

新年に当たり、「表佐のまちは自分たちの手で」という意識で、教養講座、文化・スポーツ活動、青少年育成、地域福祉推進、高齢者生きがいづくり、子育て支援、地域の防災防犯対策、環境美化、広報活動等々多義にわたる事業を推進してゆきたいと思えます。皆様の一層のご参加と、ご支援ご協力をお願いしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

『ふるさとファースト』のまち

表佐をめざして
表佐地区連合自治会 会長
松原 義範

新年あけましておめでとうございます。昨年は連合自治会活動に多大なご協力を賜り誠に有難うございました。今年もよろしくお願ひ申し上げます。活動を顧みますと、同胞碑・殉国碑例祭を平成29年度から8月11日(山の日)に変更させて頂く事になりました。表佐祭りでは表佐踊りと共に「仁輪加行列」として参加することができました。また例年行われる「町への要望書」を提出することができました。これらは各自治会長様はじめ皆様のご協力があったこそ決定、実行することができたと思えます。誠に有難うございました。また8月の美化デー時に各地区参加による川の清掃をしながら環境を見直すことができましたし、10月の表佐祭りでは自治会長全員で「しめ縄」を作り常夜燈に奉納いたしました。水を大切にし、江戸時代、美濃国一番の米生産を誇った表佐、豊かな恵を得たこの地を後世に残していかななくてはと痛感いたしました。

この地に住み誰もが「ふるさとファースト」の気持ちを持ちながら地区の諸行事に参加することが今、大切なのではないかと思います。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、ご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

★1月の行事予定★

行 事	期 日	時 間	場 所
ちさと子ども教室(料理教室 低学年)	1月14日(土)	9:00~12:00	表佐公民館
表佐地区ドッジビー大会	1月15日(日)	9:30~12:00	表佐小体育館
ちさと子ども教室(科学教室 2)	1月21日(土)	9:00~12:00	表佐公民館
男性料理教室	1月22日(日)	10:00~12:00	表佐公民館
地区まちづくりセンター化説明会	1月23日(月)	19:00~21:00	表佐公民館
いきいきふれあいサロン	1月26日(木)	10:00~12:00	表佐公民館
ちさと子ども教室(料理教室 高学年)	1月28日(土)	9:00~12:00	表佐公民館



表佐地区文化祭は、11月27日（日）表佐公民館、表佐小学校を会場に開催されました。朝から危ぶまれた天候ではありませんでしたが、午前10時には表佐小学校太鼓委員会の皆さんによる太鼓踊りを華やかにご披露していただくことができました。公民館のステージでは、大正琴・カラオケなど日頃の練習の成果を発表され、また手芸・陶芸・俳句・書道などの各教室の作品、公民館活動・子供教室活動の写真展の展示、

更に今年は不破中学生によるバザーが初の試みで行われ、多数の皆さんが協力してくださいました。小学校では、小・中学校、保育園・幼稚園児作品展、子供会育成会作品展の他、小学校PTAリサイクルバザー等で多いに盛り上がりを見せていました。来場者については、天候の都合（雨）で例年に比べて、少なく残念でした。来年は多くの出展を願い、地区民皆様全員参加の文化祭が出来るよう期待しております。最後にご来場の皆様を初め、出展・出演者・準備にご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。



まちづくり協議会に寄附！

————— 中学生による文化祭バザーの益金 26,000円 —————



去る11月27日に開催された表佐地区文化祭に、不破中学生によるバザーの協賛を頂きました。このバザーは今年初めての試みで、文化祭に一人でも多くの子供達が参加し楽しんでもらえるようにと、中学生の有志8名が計画から実施まで担当しました。当日はあいにくの雨天にもかかわらず、中学生のひたむきな姿勢と声かけに、多くの皆さんが協力されました。担当した中学生は、「赤字にならないか心配でした」「いい経験をしました」「来年もお世話をしたい」などと感想を寄せ、売り上げから材料費などの実費を差し引いた残り（26,000円）を、表佐まちづくり協議会に寄附をしたいとの申し出がありました。貴い申し出を受け、表佐まちづくり協議会の「基金」に参入させていただきました。本当にありがとうございました。



.....きりとり線.....

男性料理教室 申込書

自治会名

氏 名	電 話 番 号	氏 名	電 話 番 号

電話でも受け付けします (表佐公民館 22-1011)